

Message from

女優
白羽ゆりさん
(福島市出身)



皆さんの思いを受け止めて舞台に立つ。
それでまた元気を届けられたらうれしい。

1 一人としてみんなと一緒に頑張りたい

福島県の観光大使として、震災前から観光PRのお手伝いをしてきましたが、震災直後は地元福島市に帰って炊き出しのボランティアに参加しておにぎりを握ったりしていました。芸能人としてではなく、一人としてみんなと一緒に頑張りたい、という気持ちからでした。震災後はボランティアや復興イベントなどで福島に20回以上来ています。イベントでは、ふくしまの皆さんの思い、気持ちを一緒に伝えていきたいという気持ちで取り組んでいます。

1 学生時代、合唱に熱中した経験が宝塚で生きた

小・中学校では部活の合唱に熱中していました。部活一筋の女の子でした。そういう一つのものに集中してやるという感覚を養ったのは、宝塚時代にすごく役に立ちましたね。

私が宝塚に入ってから、福島での宝塚の認知度が上

がって、県民の皆さんからもお手紙をいただきました。先日、いわきなどで元宝塚トップスターによるチャリティコンサートを行いました。そういった場で皆さんへ思いをお返しできるのはうれしいですね。

1 自分が挑戦し続けることが、メッセージになればうれしい

震災後、ファンクラブの会員さんと会津若松市へバスツアーをしました。七日町通りを散策したり、わっぱ飯を食べたり、お酒を買ったり、赤べこの絵付け体験をしたりしました。ファンクラブの皆さんが、震災前と同じように参加してくれたのがうれしかったですね。これからも続けていきたいと思います。

ずっといろんなことに挑戦し続けて、テレビや舞台で元気な姿を見てもらうことで、何か福島のみなさんの力になればと思っています。これからも、皆さんに元気を届けたいという気持ちを励みに頑張ります。頑張っている姿がメッセージになればうれしいです。

新コーナー!

次号からスタートします

キビクラブの わかる県政

僕がみんなの
疑問を解決するよ!



県の予算のココが知りたい!
この事業はどうなっているの?
など、皆さんが持っている県政への疑問を、僕に教えてね。
皆さんの疑問を僕が取材し、解説します。



みんな、
どんどん
送ってね。

新スローガン決定

ふくしまから はじめよう。

「3.11 ふくしま復興の誓い 2012」のシンポジウムで知事が発表。
「がんばろう ふくしま!」にかわる新スローガン。



ふくしまから
はじめよう。

Future From Fukushima.

総数3,300票以上もの県民の皆さんからの投票で決定しました。

一人一人が復興に向かって歩みはじめよう、そして、再生可能エネルギーの推進など「ふくしまから新しい流れを創っていく」という未来への意志を込めたスローガンです。

つくろう 新しい ふくしまを	1,258 票
ふくしまから はじめよう。	1,260 票 ★
あたらしいふくしまが 走りだす	800 票

大接戦での決定となりました。投票いただいた皆さん、ありがとうございました。